

数理科学委員会 数学教育分科会

(第 25 期・第 2 回)

議事要旨

日 時 令和 2 年 12 月 27 日 (日) 14 : 00 - 16 : 15

会 場 遠隔会議 (Z o o m)

出席者 伊藤由佳理、齋藤政彦、徳山豪、今井桂子、川添充、河東泰之、木村芳文、清水美憲、高田章、高橋哲也、竹村彰通、椿広計、椿美智子、平田 (河野) 典子、真島秀行、森田康夫、山口佳三、美添泰人、渡辺美智子、西村圭一
欠席者 小山正孝、矢部敏昭

議 事

1 統計教育の研修・講習について (継続審議)

前期発出の提言の統計教育の研修・講習のあり方について第 1 回当分科会での意見交換を基に、統計検定の利用については、関係機関との調整中で 2 月末くらいにまとまる予定で、その通知を 47 都道府県知事、教育委員会宛に送付することとした。その通知文は 3 月下旬にメール会議を開催し確認することとした。その通知文では前期提言にも言及し、併せて前期提言を全国高等学校校長協会等へも事情を説明した文書を送付しその周知を図ることとした。また、東京学芸大学等の教職免許更新講習の e-learning システムに既存科目を発展させた統計教育についての科目を設定予定であり、統計数理研究所、総務省統計研究研修所と連携していく方向を確認した。

2 数学教育の変革について

今回から参加の委員も含めて、意見交換を行った。数学が社会で役立っていることを伝えること、情報教育との連携、初等中等教育、高等教育、リカレント教育、生涯教育、STEM/STEAM 教育などさまざまな段階での教育のあり方、男女共同参画との関わり等、多様な意見があり、今後、継続的に審議し今期の提言として発出する方向を確認した。

3 その他

3-1 (委員追加後の再確認) 議事要旨の承認について、委員間でメール回覧後委員長に一任することとした。

4-2 (委員追加後の再確認) 分科会委員間のメールアドレスの共有について、承認した。4-3 「第 25 期の分野別委員会、分科会等の活動について (お願い)」

の5つの観点を基に、第20期から今まで活動を顧みて、意見交換を行ない、議事2の「数学教育の変革について」の審議を行なった。

配布資料

資料1 数学教育分科会委員名簿

資料2 委員の追加 参考用名簿

資料3 第25期の分野別委員会、分科会等の活動について（お願い）

資料4 第25期への申し送り事項リスト

資料5 遠隔会議のための議事進行用資料